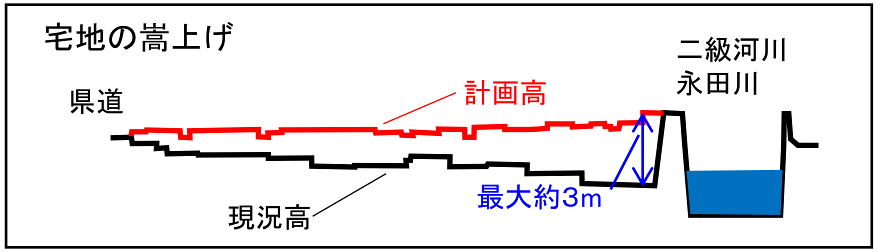
土地区画整理事業により、都市防災機能を向上する

【対策】10　災害に強い市街地形成に関する対策

対策概要：災害の危険性の高い区域における都市機能の移転、防災機能強化等を計画的に推進することで、市街地における災害による被害を軽減する。

府省庁名：国土交通省

【事例】谷山第三地区土地区画整理事業

- 実施主体：鹿児島市
- 実施場所：鹿児島県鹿児島市
- 事業概要：基盤整備が進まないまま建物が密集し住宅地が形成された既成市街地において、街区の再編による密集状態の解消や土地の嵩上げ（最大3m）等を行う土地区画整理事業を実施し、安全な市街地を形成。
- 事 業 費 ：102億円
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）1.6億円）
- 効　　果：街区の再編、道路の幅員が4mに満たない狭あい道路や密集住宅の解消に併せて、宅地の嵩上げを行うことで、**緊急車両が円滑に進入できる安全な市街地を形成**するとともに、永田川の**堤防決壊による浸水の防止**や永田川の**氾濫等による浸水深さの軽減**が見込まれる。